

玉村高校
1年生からの

言葉
メッセージ



100号
記念企画

玉村町議会と玉村高校がコラボ!! (Part.3)

私たち玉村高校の1年生は、この議会だよりを「若い人が議員さんの考えを知って、理解度を高めてもらい、政治に関心を持ってもらう第一歩にする」ために記事を作成しました。

その目標を達成するため、実際に玉村町の議員さんにインタビューを行いました。それぞれインタビュー班や記事班に分かれ、個人個人の得意分野を生かした活動を行いました。この100号をきっかけにたくさんの方に政治に興味を持っていただければ光栄です。

議員となると「怖い」「偉そう」「近寄りがたい」といったイメージを持つ人がいるのではないのでしょうか？ 私たちもそのようなイメージを持っていました。

しかし、実際に対面してみると「優しい」「玉村町のことを第一に考えている」といったイメージで、どの議員さんも優しく個人的な方ばかりでした。

これからも、玉村町のために頑張ってほしいと思います。

インタビュー班が
玉村町議会を訪問しました



たまむら 議会だより

Vol. 100

2023年(令和5年) 1月16日発行

編集・発行 玉村町議会／発行責任者 議長 石内 國雄
〒370-1192 群馬県佐波郡玉村町大字下新田2001
TEL 0270(64)7716 FAX 0270(64)7718

たまむら議会山柳

百号 ああめでたしや

めでたしや

(詠み人 みつちゃん)



玉村町議会 HP

こちら編集室

あけましておめでとございます。表紙を見て「アッ」と驚かれたのではないのでしょうか。ベースは、群馬県立玉村高等学校の1年生がデザインしたものです。101号も同じように考えています。実は、今回の「たまむら議会だより」は創刊第100号となります。この機会に、もっと多くの町民の皆さんに読んでいただけるための検討を始めています。そのひとつが「若い世代の声を聴いてみよう」でした。奇しくも、玉村高等学校が創立100周年ということもあり、連携協力を提案し、「コラボレーション」することができました。生徒たちの精一杯の頑張り感謝を込めて、心から大きな拍手を送りたいと思います。

102号以降の表紙は、今までのお馴染みのものから一新する予定です。私たち広報編集委員は、常に議会の動きをわかりやすく、読んでいただける「議会だより」を目指していますが、一度に全部を見直すことは難しいので、まずは「表紙」というところになりました。

どうぞ、「」期待ください。



- 議会広報特別委員会
- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 小林 一幸 |
| 副委員長 | 羽鳥 光博 |
| 委員 | 堀越 真由子 |
| | 松本 幸喜 |
| | 新井 賢次 |
| | 笠原 則孝 |
| 議長 | 石内 國雄 |

この100号が届く頃には、1年で最も厳しい寒さの季節を迎えています。新型コロナウイルス感染症やウクライナ侵攻などがどうなっているのでしょうか。気がかりではあります。新しい年、令和5年が町民の皆さまにとって平穏で健やかな日々になりますようにお祈り申し上げます。

広報編集委員、みんなで力を合わせて、「コラボ」といわれる議会だよりを目指して、元気に頑張ってください。

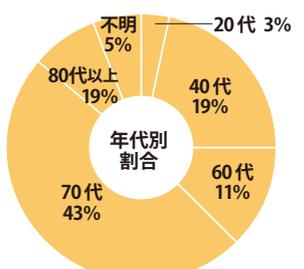
これからも引き続き「愛読いただき、熱い声援をお願いいたします。」(新井賢次)

次回定例会の予定

3/2(木)
~17(金)

本会議・委員会は、
どなたでも傍聴できます

12月議会の傍聴者は
37人でした
(男19人・女18人)



UD ユニバーサルデザイン Font 高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています